

## 学童保育における発達障害のある児童の育成 ～育成方法・指導員の専門性に関する検討～

### ★ 研究概要

近年、学童保育(放課後児童クラブ)への需要が急速に拡大し、それに伴い、発達に障害のある子どもの保育ニーズも増大している。しかし、一定の保育指針のない学童保育においては、施設の事情や指導員の経験に基づき、個々の施設内で試行錯誤で保育が営まれている現状にあり、育成方法や指導員に求められる専門性の理論化を目指している。

現在、1つの自治体における事例研究、4つの自治体における実態調査研究を通して、指導員間のネットワーク作り・連携のあり方と、職層の違いに応じた専門性とは何かに関して、現状と課題の整理を行っている。

### ★ 用途

学齢期の子ども(健常児・障害児)の発達を保障する学童保育の運営方法・育成内容・育成方法の考案

### ★ 研究担当者(西本絹子)紹介

- 専門分野:臨床発達心理学(発達障害児への発達支援、保育者・指導員・教師への支援)
- 臨床における資格・実績:臨床発達心理士・学校心理士・臨床心理士。保育所・幼稚園・小学校・学童保育等での障害のある子どもの保育・特別支援教育のコンサルテーションに1979年より携わり、それに基づく研究を行ってきた。